

# XPERIA XZ1

## SOV36

はじめに  
お読みください

このたびは、「Xperia™ XZ1」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。

- **基本操作**  
基本的な操作を説明します。
- **初期設定**  
電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは初期設定を行います。
- **auメール設定**  
auメールの初期設定などを行います。
- **電話をかける**  
電話のかけかたを説明します。
- **電話を受ける**  
電話の受けかたを説明します。
- **au設定メニューからデータを移行する**  
microSDメモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けすることができます。
- **画面の明るさを設定する**  
明るさの調節方法を説明します。
- **画面のバックライト点灯時間を設定する**  
点灯時間の設定方法を説明します。
- **連絡先を送信する**  
他の端末に連絡先を送信します。
- **オンラインマニュアルを利用する**  
ウェブページ上で操作方法を確認します。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。本書は、Android™ 9 Pie の内容で記載しています。

最新版はauホームページに掲載の「設定ガイド Android™ 9 対応版」をご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



2018年12月第1版  
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）  
1318-108716 1318-1087.1

製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

## 基本操作

- **ステータスバー**  
現在のステータスと通知アイコンを表示します。
- **電源キー／画面ロックキー／指紋センサー**
- **電源 ON**  
□を1秒以上長押しします。
- **画面ロック**  
画面表示中に□を押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります(キー やタッチパネルの誤動作を防止できます)。
- **画面ロック解除**  
電源を入れたときや、□を押して画面のバックライトを点灯させたときにロック画面が表示されます。画面を上／左にスワイプ(フリック)すると、画面のロックが解除されます。ロック画面表示中に□に触れても画面ロックを解除できます。
- **アプリキー**  
タップするとアプリ画面を表示します。
- **□タスク／履歴キー**  
タップすると最近使用したアプリの一覧を表示して、アプリの起動／終了などができます。また、分割画面を使用できます。
- **□ホームキー**  
タップするとホーム画面を表示します。
- **□戻るキー**  
タップすると1つ前の画面に戻ります。
- **ディスプレイ(タッチパネル)**  
直接指で触れて操作します。

### メニューを表示するには

メニューを表示する方法は、メニューアイコン(■や≡)をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法があります。

### 通知パネルを開く

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリを起動したりできます。

2本の指でステータスバーを下にスライドするか、通知パネルを下にスライドするとクイック設定パネルが表示され、機能のオン／オフなどを設定できます。

### タッチパネルの操作方法

#### タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

#### ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

#### スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

#### ピング

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピングアウト)、閉じたり(ピングイン)します。

#### スワイプ(フリック)

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

#### ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

#### フリック入力

キーに触ると、下の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力する文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

#### アドバイス

上に「ぬ」、左に「な」、右に「ね」、下に「フリック」

#### アドバイス

そのままで離す

#### アドバイス

「フリック」

